

# Asada

環境を守る親切ツール

可搬式リフト

# アッパ- 28J

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

# アッパー

## 安全にご使用いただくために


このたびは、アッパー 28J をお買い上げいただきましてありがとうございます。


- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡ししてください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を使用用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。  
(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

## 警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の3つのレベルに分類されます。

 **警告** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

 **注意** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

## 目次

使用上のご注意 .....	2	操作方法 .....	8
製品の構成 .....	4	気圧リフト共通 .....	8
各部の名称 .....	4	気圧リフト・炭酸ガスポンベ仕様 .....	8
仕様 .....	4	気圧リフト・コンプレッサ仕様 .....	9
標準付属品・別販売品 .....	5	修理・サービスを依頼される前に .....	10
運転前の準備 .....	6	保守・点検 .....	10
アッパー本体組立 .....	6	日常点検 .....	10
駆動装置の組立 .....	7		

## 使用上のご注意

- 作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。
- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『使用上のご注意』を必ず守ってください。
- ご使用前に、この『使用上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出して読めるよう大切に保管してください。

### ▲ 警告

- ◆ 上昇・下降の作業時には周囲に人がいないことを確認してから作業してください。特にお子様には十分ご注意ください。
- ◆ 強風時など悪天候の場合は、屋外で使用しないでください。リフトが転倒して故障やケガをする恐れがあります。
- ◆ 荷物専用ですから荷物の昇降以外には使用しないでください。リフトが転倒して故障やケガをする恐れがあります。
- ◆ リフトは積載荷重及び積載位置が変わると伸縮しますので十分にご注意ください。故障やケガをする恐れがあります。
- ◆ 荷物を外したり荷物を落下した場合は、シリンダが急に上がりますのでご注意ください。ケガをする恐れがあります。
- ◆ アッパーは上昇または下降時、シリンダの上昇または下降順により、シリンダが急作動することがあります。  
荷物の落下に注意してください。

#### 木製天板

- ◆ 天板をご使用される場合は必ず、荷物の荷重中心がアッパーの中心になるように置いてください。
- ◆ 荷物の荷重が天板端部にかからないようにしてください。天板の破損、荷物の落下の原因になります。
- ◆ 天板の端部に荷重中心がかかる場合は、荷重が直接アッパーの中心にかかるように改善してください。天板の破損、荷物の落下の原因になります。
- ◆ 雨天時、木製天板には水がかからないようにしてください。天板が水分により歪み、破損の原因になります。
- ◆ 破損した木製天板は使用しないでください。荷物の落下の原因になります。
- ◆ 所定以上の荷重が天板にかからないようにしてください。天板の破損、荷物の落下の原因になります。

# アッパー

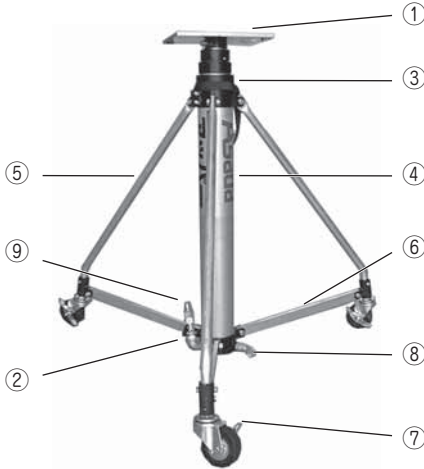
## ▲ 注意

- ◆水平な地面にアッパー本体を設置してください。  
荷物の落下や転落によりケガをする恐れがあります。
- ◆最大上昇時のままスイッチの上昇ボタンを押し続けしないでください。  
故障の原因になります。
- ◆シリンダに傷や強い衝撃を与えないでください。また、シリンダを無理に引っ張らないでください。  
故障の原因になります。
- ◆コード及びホースは確実に差し込んでください。  
故障の原因になります。
- ◆荷物はアッパー本体の中心に置いてください。  
荷物の落下や転落によりケガをする恐れがあります。
- ◆昇降時には車輪を必ずロックしてください。  
荷物の落下や転落によりケガをする恐れがあります。
- ◆炭酸ガスまたはコンプレッサを使用してください。それ以外のガスは絶対に使用しないでください。圧力は0.97MPa以下でご使用ください。
- ◆ポンペは必ず垂直に立て、ポンペのバルブはゆっくり開いてください。また、作業終了後は必ずポンペのバルブを閉めてください。
- ◆アッパーをご使用いただく前に2～3回空運転を行なってください。長期間使用しなかったときは必ず実行してください。

## 製品の構成

### 各部の名称

アッパー本体



- ① 荷受プレート
- ② ボールバルブ (オス)
- ③ キャップ
- ④ シリンダ
- ⑤ 脚A
- ⑥ 脚B
- ⑦ キャスター
- ⑧ スライドリング・固定ピン
- ⑨ カプラ (オス)

### 仕様

コードNo	品名	仕様
UG280	アッパー-G-28JS	炭酸ガス
UG284	アッパー-G28JC	気圧コンプレッサ

### アッパー本体

形式		G-28JS	G-28JC
高さ	最高 (mm)	2,786	
	最低 (mm)	923	
段数		4	
最大荷重 (kg)		160	125
接地寸法 (mm)		904×784	
キャスター径 (mm)		φ75	
質量 (kg)		12	

# アッパー

## 標準付属品

コードNo.	品名	G-28JS	G-28JC
UA065	木製天板組32×55	○	○
UG038	アッパー本体G-28J	○	○
UG004	圧力調整器	○	
UG005	コントロールスイッチ付ホース	○	
UA018	工具袋	○	○
UG021	バルブ付ホース		○
UA139	取扱説明書	○	○
FA1005	コンプレッサ1005		○

## 別販売品

コードNo.	品名	摘要
UA020	Y型金具	パイプ等円筒形材料の持上げ
UG007	炭酸ガスボンベ	気圧リフト用、炭酸ガスは未充填
UG020	ボンベ用キット	G-28JCで炭酸ガス使用時に必要
FA1005	コンプレッサ1005	気圧リフトの動力源
UG058	ボンベホルダ	炭酸ガスボンベのスタンド

## 運転前の準備

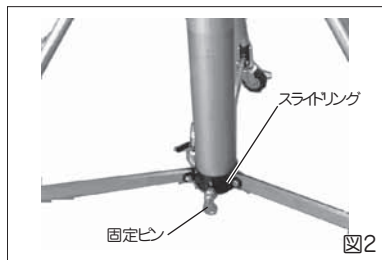
- ご使用になる前に次の準備をすませてください。

### アッパー本体組立

- ① アッパー本体を立てバンドを緩めてください。
- ② 脚を広げながらスライドリングを下げてください。(図2)



- ③ スライドリングの固定ピンがベースの穴に固定されるまでシリンダのスライドリングを下まで降ろしてください。



- ④ 荷受プレートの上に荷物を載せて使用します。不安定な場合は、付属の木製天板を使用します。
- ⑤ 木製天板を荷受プレートの上に乗せ、天板に皿ボルトを差込み、裏側から蝶ナットで荷受プレートに固定します。
- ⑥ パイプ等、円筒形のものを持ち上げる場合は、別販売品のY型金具を使用します。



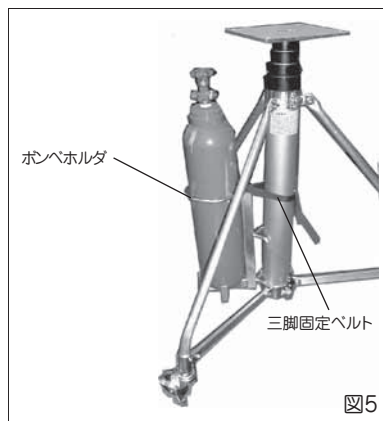
- ⑦ 荷受プレートの両サイドの穴にY型金具を差込み、蝶ナットで固定します。(図3)

# アッパー

## 駆動装置の組立

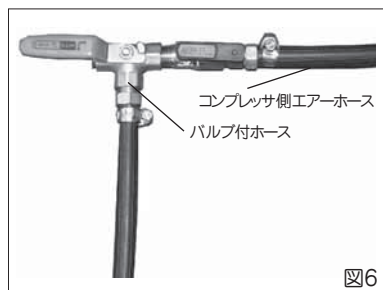
### 気圧・炭酸ガスボンベの組立

- ① 平らな面（床）に炭酸ガスボンベを立てます。
- ② 圧力調整器のボンベを取付けてください。ナットをしっかり締め付けてください。（図4）
- ③ コントロールスイッチ付ホースの赤色ホースのカブラを圧力調整器のカブラに取付けます。
- ④ 黒色ホースのカブラをアッパー本体のカブラに取付けます。
- ⑤ カブラの取付は、カブラ（メス）のスリーブ（外周リング）を手前に引きながらカブラ（オス）を差込んでください。
- ⑥ 取付後、ホースの両側を引張って抜けないか確認してください。
- ⑦ 床が平でなく炭酸ガスボンベが不安定な場合は、別販売品のボンベホルダを使用してください。
- ⑧ ボンベホルダの下の脚の爪をアッパーの脚に取付けてください。
- ⑨ 三脚固定ベルトでボンベホルダをアッパー本体に固定してください。（図5）
- ⑩ 固定後、ボンベホルダに炭酸ガスボンベを差し込んでください。



### 気圧・コンプレッサの組立

- ① バルブ付ホースのバルブ側のカブラ（オス）をコンプレッサのホースのカブラに接続します。（図6）
- ② 他方のカブラ（メス）をアッパー本体のカブラに取付けます。
- ③ カブラの取付は、カブラ（メス）のスリーブ（外周リング）を手前に引きながらカブラ（オス）を差込んでください。
- ④ 取付後、ホースの両側を引張って抜けないか確認してください。





## 操作方法

- ご使用される前に必ず『使用上のご注意』（P2～P3）をお読みください。

### 気圧リフト共通

- ① 水平の場所にアッパー本体を設置します。
- ② 各部の取付及び接続が完全かどうか確認してください。
- ③ アッパー本体のキャスターを全てロックしてください。荷受けプレートまたは木製天板の上に荷物を載せます。
- ④ 荷重は中心にかかるようセットしてください。

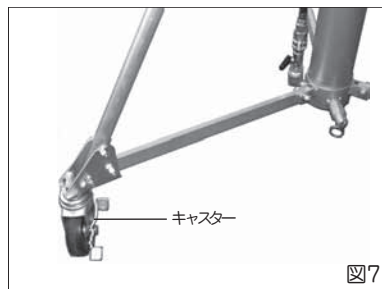


図7

### 気圧リフト・炭酸ガスボンベ仕様

- ① ボンベのバルブをゆっくり開いて下さい。この時、バルブを早く開かないでください。
- ② コントロールスイッチの上昇ボタンを押し続けるとシリンダは上昇し、離すと止まります。
- ③ 下降ボタンを押し続けるとシリンダは下降し、離すと止まります。
- ④ 上昇時の速度調整をしたいときは上昇ボタンの押し具合で調整できます。また、荷物の希望高さに到着する前に離して、小刻みに上昇ボタンを操作し、高さを調整してください。
- ⑤ シリンダを降下させる時は、急速排気弁を開けます。荷物を載せて降下させる場合は安全の為急速排気弁を使用しないでください。
- ⑥ 作業後ボンベのバルブを閉めてください。

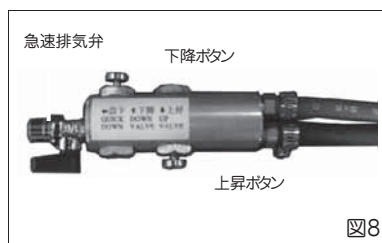


図8

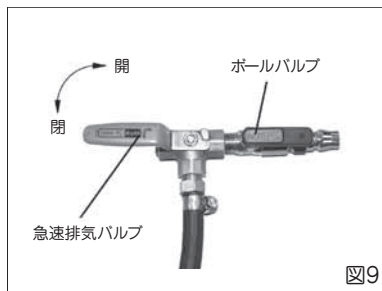
### ▲ 警告

- ◆ 荷物を載せて降下させる場合は、安全のため急速排気弁を使用しないでください。
- ◆ 気圧リフトは、エアの特性を熟知した上で作業を行なってください。
- ◆ 上昇または下降ボタンの動きが悪くなった時は、ただちに使用を中止し、点検または修理をしてください。
- ◆ 気圧アッパーで荷物を降下する場合は、急激な落下に注意してください。荷物はベルト等で天板に固定してから上昇・降下してください。

# アッパ-

## 気圧リフト・コンプレッサ仕様

- ① バルブ付ホースの急速排気バルブを閉じ、ボールバルブを開けます。
- ② コンプレッサの圧力調整器を 0.78Mpa に設定し、スイッチを入れます。
- ③ 上昇時の速度調整はボールバルブを操作してご使用ください。
- ④ 荷物が所定の高さに上昇したら、ボールバルブを閉めます。
- ⑤ コンプレッサのスイッチを切ります。
- ⑥ シリンダを降下させる時は、急速排気バルブを開けてください。
- ⑦ 荷物を載せて降下する場合は、急速排気バルブを調整しながらご使用ください。



### ⚠ 注意

◆コンプレッサの使用方法及び注意事項は、コンプレッサの取扱説明書をご参照ください。

## 修理・サービスを依頼される前に

トラブル	原因	処置
上昇スイッチを 押しても 上昇しない。	①ホースの両端のカプラが入っていない。	①カプラを完全に接続する。
	②炭酸ガスの不足。	②新品の炭酸ガスボンベに交換、または充填する。
	③コンプレッサの圧力不足。	③コンプレッサの設定圧力を上げる。
	④急速排気弁が開いている。	④急速排気弁を閉める。
中間位置で 自然下降する。	①ホースの両端のカプラが完全に入っていない。	①カプラを完全に接続する。
	②急速排気弁が開いている。	②急速排気弁を閉める。
	③シリンダのジョイント部よりエアが漏れている。	③シリンダ内のパッキンを交換する。(専門工場)
	④ホースの亀裂。	④ホースを交換する。

## 保守・点検

### 日常点検

原則として以下の項目について1日1回始業時には必ず行ってください。

- ・ シリンダ外面傷の有無、取扱には十分ご注意ください。
- ・ ポンプ、ホース、バルブ等の破損の有無
- ・ 漏れのチェック

破損または漏れがあった部品は、ただちに使用を中止し、部品の交換・修理をしてください。

## ●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :  
購入年月日:       年       月       日  
お買い求めの販売店

# Asada アサダ株式会社

本社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60 TEL (052) 911-7165 E-mail: sales@asada.co.jp

支店 / 東京・名古屋・大阪  
営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜  
          広島・福岡

海外事業所  
アサダ・タイランド社 (バンコク)  
台湾浅田股份有限公司 (台北)  
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)  
アサダ・インド社 (ムンバイ)  
上海浅田進出口有限公司 (上海)  
アサダ USA (オレゴン州・ユージン)

工場  
犬山工場 (愛知県・犬山市)  
アサダ第一精工株式会社 (松山市)  
アサダ・マシナリー社 (バンコク)

製品の使用方法に関するお問合せは

☎ 0120-114510 (イシゴト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土・日・祝日は除く)

[www.asada.co.jp](http://www.asada.co.jp)

Ver.10 コード No. IM0663 MEE